

F-REIの広域連携に関する取組等について

2026年4月28日

福島国際研究教育機構

Fukushima Institute for Research, Education and Innovation



協議会の概要

- 福島復興再生特別措置法第109条の規定に基づき、新産業創出等研究開発等施策の実施に関し必要な協議を行うため、組織されたもの。
- 協議会等の議論を通じ、研究開発における役割分担の明確化や重複の排除等により、福島全体で最適な研究開発体制を構築するなど、既存施設等の取組に横串を刺す司令塔としての機能を最大限に発揮する。

第4回協議会の概要

1. 開催日時

令和7年7月29日（火） 14:00～16:00
小高生涯学習センター「浮舟文化会館」ホール

2. 構成員

F-REI、7府省庁、福島県、浜通り地域等15市町村、大学・高専、研究機関等（構成員：35機関、オブザーバー：1機関）

3. 議事（予定）

- (1) F-REIの活動状況について（報告）
- (2) F-REIの研究開発の進捗について（報告）
- (3) ワーキンググループの活動状況について（報告）
- (4) F-REIの施設整備の状況について（報告）
- (5) 意見交換

<主な意見>

- ・ F-REIと地域企業との連携が見込めるよう、地域企業との活発な交流を図るなどの中心的な役割を担っていただきたい。
- ・ F-REIに行ってみたい、将来働いてみたいと思ってもらえるような魅力の発信と人材育成の取組をお願いしたい。
- ・ 地域のフィールドを活用した実証事業を行っていただきたい。実証事業を具現化するにあたり、地域に何が必要か情報提供をしていただきたい。
- ・ F-REIにおいて研究開発等がしっかりと実施されるよう、引き続き連携を進めていきたい。国内外の情報発信にも協力していきたい。

第5回協議会の予定

・ 開催日時

令和8年 秋

・ 開催場所

秋桜アリーナ（浪江町地域スポーツセンター）サブアリーナ



F-REI座談会は、対話を通じて地域の産業関係者等にF-REIの研究開発内容を伝えるとともに、産業化、社会実装を見据えたネットワークの構築を図る場として開催しているもの。

令和7年度も引き続きF-REI設置の効果を浜通り地域等だけではなく、復興に取り組む地域全体に広域的に波及させるため、中通り・会津地域でもF-REIについて理解を深めていただく取組を実施する。

座談会の概要

- **伝える**
F-REI研究者がF-REIの研究開発の内容を直接伝える
- **深める**
F-REI研究者が地域の産業関係者等と直接対話
- **つながる**
F-REIが地域の産業関係者等と直接つながり、ネットワークを構築

－座談会のプログラム（例）－

- ・F-REIの研究開発事業に係る講演
- ・地域の関係者とのパネルディスカッション

令和7年度 開催実績

- **浜通り地域等**
テーマ別で開催
 - ・令和7年7月11日 エネルギー分野（いわき市）
 - ・令和7年12月22日 ロボット分野（南相馬市）
- **福島県が主催の以下において F-REIの取組について説明**
福島イノベ構想参画促進セミナー
 - ・令和7年8月7日 須賀川市
 - ・令和7年10月22日 二本松市
 - ・令和7年12月4日 会津若松市

福島イノベ構想・F-REIコミュニティフォーラム

- ・令和7年11月19日 会津若松市
- ・令和8年1月14日 福島市

令和8年度 開催予定

- なお、今年度の取組については、これまでの実績を踏まえ、見直し中。



✓「エフともカフェ」の開催：計6回（4町村）
✓なみえ創成小学校でのプログラミング教育の実施

【2025年】

- 4月26日（土） F-REI2周年記念シンポジウムにて「エフとも」の創設を発表
- 4月28日（月） 「エフとも」のホームページを公開
- 5月28日（木） 第1回通常総会（浪江町：28機関56名）
- 10月21日（火） エフともカフェ開催（浪江町：15名）
- 10月29日（水） エフともカフェ開催（双葉町：74名）
- 11月22日（土）、29日（土）：「お仕事図鑑をつくろう！ –水素タウン編–」を開催
- 11月26日（水） エフともカフェ開催（浪江町：18名）

【2026年】

- 1月28日（水） エフともカフェ開催（富岡町：20名）
- 2月10日（火） エフともカフェ開催（大熊町：80名以上）
- 2月16（月） 17（火） 19日（木） プログラミング教育（なみえ創成小学校：59名）
- 3月11日（水） F-REIメッセージリリース2026の動画を公開（4団体）
- 4月4日（土） エフともカフェ開催（浪江町：約21名）

【エフともカフェのアンケートの声】

- エフレイが理解できました。とても活発な話し合いができてよかったです。（双葉町）
- 子どもたちが楽しめる空間を提供いただけるのは、とてもありがたいです。（大熊町）
- 各班の活動はわかりやすくてよかったが、浜通りのプラットフォームをめざすF-REIは、今回の学生・大学と行政、そして町民との地域連携のトータルビジョンをどのように描いているのか提示していただきたいです。（大熊町）



- ✓ **参画機関数：設立当初34団体 → 現在35団体（+2団体申請中）**
- ✓ **エフとも参画機関及び有識者との意見交換会の実施：計13回**

【他団体のイベントへの参加】

- 2025年9月11日～隔月：なみともの「なみえ会議」に参加（浪江町）
- 2025年10月29日～毎月：東京電力の「廃炉を知る会」に参加（浪江町）
- 2025年12月9日（火）：かしま病院を訪問（いわき市）
- 2025年12月26日（金）：みんなのこーみんな「オープンデー」に参加（楢葉町）
- 2026年1月24日（土）：とみおかワイナリーのボランティア活動に参加（富岡町）
- 2026年1月24日（土）：宮島達男の講演会（時の海－東北－）＆ワークショップ（富岡町）
- 2026年1月31日（土）：かしま病院の「第3回医と地セミナー」に参加（いわき市）
- 2026年2月28日（土）：社会教育複合施設「ととと」公開作戦会議（大熊町）
- 2026年3月12日（木）：インビジブルの「月の下アートセンターOD」に参加（富岡町）
- 2026年3月13日（金）：とみおかこども食堂に参加（富岡町）
- 2026年3月24日（火）：HAMADOORI13の事業報告会に参加（いわき市）
- 2026年3月30日（月）：浪江・富岡ロータリークラブ合同例会に参加（いわき市）

【参画機関数】

- 2025年11月21日（金）：かしま病院（いわき市）が入会
- 2026年4月9日（木）：HAMADOORI13が入会申請（※役員会の準備中）
- 2026年4月22日（水）：原町商工会議所が入会申請（※役員会の準備中）

【意見交換会】

- エフとも参画機関及び有識者との意見交換会の実施（約1時間：計13回）



【エフともが目指す目標】

- 「エフとも」（＝F-REIが提供する教育・科学・文化のプラットフォーム）により、**浜通り地域等の人材育成、文化の創成に関する取組みを相互補完し、この地域等の復興、その先の成長の実現に貢献する**

【当面の目標】

① 人材育成

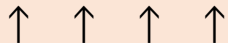
- 相双地域に高等教育機関が無いことも踏まえ、**浜通り地域等の復興に関心のある学生や地域の皆さま等がこの地域に継続的に関わり、研究や起業を通じて地域に定着することに貢献する**

② 文化の創成

- 中長期的な観点から、浜通り地域等の伝統や文化をもとに**新たな文化を創り重ねる**

③ つながりの強化

- 参画機関の取組みを**つなぐ**ことで、参画機関の**活動の幅を広げ、効果を高める**



④ これらの基盤となる運営

・ 【「エフとも」参画機関が巻き込みたい重点対象】

- **震災の復興など浜通り地域等に関心のある、国内外の高校生、大学・大学院生、ポスドク**
- **新たな文化を創り重ねることに共感する地域の皆さま**

- ① **「エフともカフェ」を定期的**に開催
- ② **今年度の通常総会（年1回）は夏頃**に開催とし、「エフともカフェ」も同日開催
- ③ エフとも事務局（F-REI）に“コーディネーター”を設置
- ④ エフとも参画機関及び地域の有識者との意見交換の継続
- ⑤ 「エフとも」に共感する団体等に対して参画を促す(MOUを締結した大学等)
- ⑥ 対外プロモーションの強化（Podcastの開始、SNSの運用開始、プロモーショングッズの開発）